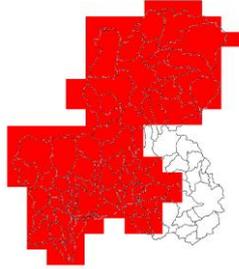


コシノコバイモ	<i>Fritillaria koidzumiana</i> Ohwi	絶滅危惧Ⅱ類
		ユリ科
選定理由	生育地と個体の数が急速に減少している。	写真(高橋弘)
形態の特徴	茎は高さ10-15cm。先端に3枚の線形の葉が輪生し、その下に2枚の狭披針形の葉が対生、時に互生する。茎の先に1個の花をつける。花被片は狭披針形、長さ14-18mm、幅5-6mm、地は白緑色で紫褐色の斑紋があり、縁に柔毛状突起がある。	
生態的特徴	林床や林縁に生育する。花期は3月下旬から4月中旬。	
分布状況	日本に固有で、本州の東北南部から中部地方に分布する。岐阜県では県南の中部と西部、県北の標高400m以下に見られる。	
減少要因	開発などによる生育地の破壊と、山草愛好家の採取。	
保全対策	生育地の保全と採取の禁止。	
特記事項	道路拡幅で消滅した所がある。	
参考文献		
		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責:高橋弘